

平成30年度 自己評価計画書

輪島市立輪島中学校

重点事項	評価内容	具体的な取組	主担当	評価の観点	実施状況の達成度判断基準
確かな学力	輪島中授業スタイルの確立	・課題、まとめ、振り返りのある授業	授業づくり部	教師は授業で課題を板書している 教師は授業で振り返る活動を行っている ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない	生徒アンケート (2項目の平均) A…ア 90%以上 B…ア+イ 100% C…ア+イ 90%以上 D…ア+イ 90%未満
		・考えを持たせるためのQボードの活用		教師は授業でQボードを使っている ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない	生徒アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 100% C…ア+イ 90%以上 D…ア+イ 90%未満
		・計画的に話し合い活動を取り入れる		授業の中で話し合う活動をしている ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない	生徒アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 80%以上 C…ア+イ 70%以上 D…ア+イ 70%未満
		・ICT機器を活用した授業		ICTを活用している ア できている イ ほぼできている ウ あまりできていない エ できていない	教師アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 80%以上 C…ア+イ 90%以上 D…ア+イ 90%未満
	学習規律の徹底 授業の約束4か条の徹底	・着ベル、語先後礼、授業準備、私語や姿勢に対する指導	基盤づくり部	授業の約束4か条を守っている。 ア 守っている イ だいたい守っている ウ あまり守っていない エ 守っていない	生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 100% C…ア+イ 90%以上 D…ア+イ 90%未満
		・わかる授業づくりのための校内研修		生徒に学ぼうとする姿勢がみられる ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない	学校公開アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 100% C…ア+イ 90%以上 D…ア+イ 90%未満
	英語検定合格の取組	・3年間を見通した取得計画 ・第2回検定に向けた指導体制の充実	基盤づくり部	英語検定合格率 目標 1年5級 80% 2年4級 70% 3年3級 50%	全校の目標達成率 A…70%以上 B…60%以上 C…50%以上 D…50%未満

重点事項	評価内容	具体的な取組	主担当	評価の観点	実施状況の達成度判断基準
確かな学力	家庭学習の取組	・学習チャレンジ週間の取組 計画性を持たせる 結果を振り返らせる	基盤づくり部	家庭学習目標時間の達成率 1年70分 2年80分 3年90分	家庭学習時間調査 A…80%以上 B…70%以上 C…60%以上 D…60%未満
たくましい体力と気力 豊かな心	清掃活動への取組	・時間いっぱい掃除に取り組ませる指導	生徒指導部	時間いっぱい清掃に取り組んでいる ア できている イ だいたいできている ウ あまりできていない エ できていない	生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 90%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満
	自治的・自発的な生徒会活動	・生徒の活躍の場の設定 ・事前指導による達成感と自己肯定感の高揚		この学校の生徒会は活発に活動している ア そう覆う イ だいたいそう思う ウ あまりそう思わない エ 思わない	生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 90%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満
	挨拶ができる	・生徒会主催の挨拶運動 ・PTAとタイアップした挨拶ロードでの挨拶運動		すすんで挨拶をしている ア できている イ だいたいできている ウ あまりできていない エ できていない	生徒アンケート A…ア 60%以上 B…ア+イ 80%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満
	ヘルメットの着用	・道徳でルール順守、学級活動での安全指導 ・生徒会やPTAによる運動		ヘルメットを着用している ア できている イ だいたいできている ウ あまりできていない エ できていない	生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 90%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満
信頼される学校づくり	授業・行事の公開と保護者の参加	・学校だよりやホームページ、メール配信による周知 ・PTA役員や評議員と協力した参加呼びかけ	教頭	授業参観や行事等に参加しましたか ア 3つ以上参加 イ 2つに参加 ウ 1つに参加 エ 参加していない	保護者アンケート A…ア 50%以上 B…ア+イ 50%以上 C…ア+イ 40%以上 D…ア+イ 40%未満
多忙化改善の取組	教職員の働き方に関する意識改革	・定時退庁日の設定 ・ノ一部活デーの設定 ・勤務終了時刻の目標設定	主幹	時間外勤務時間の月別平均が前年を下回る割合	勤務時間調査 A…70%以上 B…60%以上 C…50%以上 D…50%未満